



技能実習適正化支援センターの渡邊です。

円安が進行しています。対年初比で米ドルに対し約 25%の減価です。かかる状況の中、「悪い円安 良い円安」といった円安の功罪を問う記事も散見されるようになりました。日本で生活している外国人労働者、技能実習生も大きな影響を受けています。1 ドル = 180 円まで円安が進むと指摘する人もいます。11 月号は、円安が制度に与える影響について考察しました。また、後半に新規 OPEN したインドネシアの日本語学校を紹介しています。

## 1. 「悪い円安 良い円安」

「悪い円安 良い円安」の議論にも示唆されているように円安による影響、波及経路は必ずしも一様ではありません。政府はインバウンド観光など円安のメリットの活用などにも腐心しているようですが、円安は輸入財の高騰やエネルギー料金の上昇などを招来し消費者物価の押し上げにつながりますので多くの人が「悪い円安」の影響を受けることとなります。日本で生活している外国人労働者、技能実習生も例外ではありません。

これに加え、アジア諸国の通貨との関係にも注意が必要です。技能実習生の第一の出身国であるベトナムについて見ますと、同国は「管理フロート制」を採用しておりベトナム・ドンは米ドルに対し約 4%の下落（対年初比）に止まっています。円は約 25%下落していますので、円は対ベトナム・ドンに対しても大幅に下落していることとなります。円貨で受け取る賃金は自国通貨換算で大きく減少することとなりますので、本国への送金を期待している人たちにとって円安は不利益をもたらすもので「悪い円安」ということになるでしょう。

このような円安基調を背景に、送り出し機関のなかには日本行きを希望する人が減少しているところもあり、就労先として日本ではなく韓国、台湾等を検討している人が増えたとする話にも接するようになりました。円安の影響が日本にいる外国人に止まらず、送り出し国にも及んでいることが分かります。

もっとも、外国人が日本で就労するにあたっては、語学の修得や受け入れ機関を見つけるなど 1 ~ 2 年のリードタイムを要します。日本行きを選択し準備を始めた人達が円安を理由に行先を変更することは契約等との関係もあり容易でないと思います。円安基調が技能実習生の動向に直ちに影響を与えるかについて見極めるのは必ずしも容易ではありませんが、円安が日本にいる技能実習生、外国人労働者の生活に大きな影響を与えるものであり、日本が行先として選択されるかについても大きな要因となりうるものであることには留意が必要だと思います。そのためにも円安及びアジア諸国の通貨の動向を注視していくことが重要です。

## 2. インドネシアの日本語学校：LPK NAKANO から

2022 年 10 月から、スマトラ島ランブン州にある Pringsewu という町で日本人の妻と日本語学校を立ち上げました。インドネシアにある多くの日本語学校は N3 レベルの元技能実習生が運営し、日本に来る技能実習生の日本語のレベルが低いという話をよく聞いていました。しかしながら、大都市以外では日本人がインドネシアに住んで日本語を教える

のは難しいです。だからといってオンラインレッスンを普及させるのも、インターネット環境や、停電のことを考えると簡単ではありません。

私たちは縁あって Pringsewu というローカルエリアに住んでいますので、他のローカルエリアでは真似ができない、本物の日本語教育を実現するために日本語学校をスタートしました。日本へ行く前から日本人と関われる環境を作り、文化や習慣なども身につけ、すんなりと日本社会に受け込めるような教育を目指しています。また、4ヶ月から6ヶ月で日本語能力試験 N4 取得を目指しています。

生徒が今後、特定技能や技能実習生として日本へ行くことで、日本の人材不足の解決にもつながると信じています。彼ら自身が日本へ行くための制度を理解し、特定技能で日本へ行くのか、技能実習生として日本へ行くのかを選択できるように、現在送り出し機関も準備しています。信頼できるインドネシアの日本語学校・送り出し機関をお探しの方は、下記にご連絡ください。

↓↓↓

LPK NAKANO 代表 アンガウィジャヤ

Instagram: [http://www.instagram.com/lpk\\_nakano/](http://www.instagram.com/lpk_nakano/)

Email: [lpknakano03@gmail.com](mailto:lpknakano03@gmail.com)



~~~~~

弊センターは、技能実習制度や入管手続きに詳しい行政書士、社労士による外国人技能実習制度を取扱う専門機関です。行政書士の全国ネットワークを活用した体制を整え、監理団体などの申請手続きを支援します。外国語にも対応できます。

弊センターでは監理団体及び実習実施者に向けさまざまなサービスを提供しております。

手数料一覧は、弊社ホームページをご覧ください。

- 機構計画認定申請と入管申請
- 建設キャリアアップシステム代行申請
- 外部監査
- その他（法的保護講習、各種労務関係手続き支援、相談、特定技能への移行）

~~~~~

技能実習適正化支援センター（Technical Intern Training Support Center）

代表 渡邊 奉勝

〒248-0023 神奈川県鎌倉市極楽寺 1-6-29

TEL/FAX : 045-8787-290 携帯 : 090-4710-3790

E-mail : [info@titsc.org](mailto:info@titsc.org) URL : <http://www.titsc.org/>